

青少年の健全育成と安全確保に努めています

東濃西部少年センターの街頭巡回指導活動

「愛の一声」を合い言葉に、少年たちとのふれあいを大切にしています。

- ・多治見、瑞浪、土岐の各地区指導員は、街頭巡回指導で「声かけ」活動を行い、必要に応じて特別巡回活動を行っています。
- ・少年センターと、多治見、瑞浪、土岐の各地区指導部は、合同で東濃西部地区の広域巡回指導活動を行っています。
- ・少年センターは随時、街頭、登下校路、駅等で「挨拶」「励まし」「ねぎらい」の声かけ活動を行い、あんしんコール、あんしんメールの利用促進の広報活動を行っています。
- ・少年センターは、関係機関との連携を図りながら、地域の少年たちの健全育成と安全確保に努めています。

※青少年の深夜徘徊を防ぎ、非行の防止と健全な育成を図るために、各地区指導部は、夏休み中の午後9時から10時30分までコンビニエンスストア・量販店・深夜営業遊技店・学校のグラウンド・公園・無人駅など夜間特別巡回指導を実施しています。

また、21年度は3市の夏祭り当日に深夜0時より2時まで巡回活動を行う予定です。



◆センター所長から一言

次代を担う青少年が心豊かでたくましく自立し、人生に夢や希望を持ち、ふるさとに愛着を持って成長することは、すべての人々の願いであります。

少年センターでは3市合計196名の指導員が、「地域の子どもは地域で守る」を念頭に、家庭、学校、地域と連携しながら毎日巡回指導活動を行っています。

指導員は全員黄色のジャンパーを着用していますので、街頭や駅前、登下校路等で見かけたら、是非声をかけてください。

《おしらせ》

東濃西部少年センターでは、杉山 裕太郎氏の講演会を、平成21年度少年指導員委嘱式終了後に予定しています。

日時 平成21年5月16日（土）午後2時10分から3時40分
場所 土岐市文化プラザ

一般の聴講希望者も入場できます。
入場は無料です。

問い合わせ

東濃西部少年センター（23-3455）



杉山 裕太郎

1974年6月26日生
岐阜県大垣市出身

中学時代から非行に走り、少年期は暴走族のリーダーや薬物など非行を繰り返していた。成人後、親の愛情に目覚めて更生を決意し、26歳で大学に入学。首席で卒業するとともに教員免許を取得する。この時期に音楽活動を開始し、卒業を機に活動を本格化させ上京。

CDマキシシングル『Birth』を自らのプロデュースで制作、発売。ライブハウスでのROCKなバックバンドスタイルや、ストリート、イベントなどでのしみじみと歌い上げる弾き語りスタイルでの演奏活動を精力的にこなし、最近では歌手だけでなく映画やVシネマの俳優としても活躍。また、自らの経歴を活かして犯罪被害者遺族を支援する活動や、学校や社会団体等での歌を交えた講演ライブ活動、若者の悩み相談や薬物依存者救済などをテーマにしたラジオ番組のパーソナリティなど、青少年育成活動などにも意欲的に取り組む。